



【学校教育目標】

心豊かにたくましく生きる子供の育成

<めざす児童像>

敬愛 互いの「よさ」を認め、思いやりの心をもつ子

剛健 すすんで心身をきたえ、明るく希望に燃える子

修学 自ら学び考え、全力を尽くす子



2024

辰年！成長の年に



2024年は元日早々能登半島地震が発生し、福井市でも震度5弱の揺れを観測しました。改めて自然災害の怖さを実感するとともに、それに備えることの必要性も再認識しました。学校では、校舎内外の被害状況を確認するとともに、子どもたちが学校にいるときに地震が発生した場合の避難や対応について教職員で共通理解を図りました。

さて、年明け、今年の夢や目標についてご家庭でお話し合いをなさったでしょうか。テレビや新聞等で、各界で活躍している方が子どもの時に夢や希望をもって、それに向けて努力したということがよく紹介されます。夢や目標に向かって努力し続ける姿勢が、その人を成長させ、確固たる成果を生み出してくれます。メジャーリーガーの大谷翔平選手などその最たるものですね。子どもたちが新しい年という節目に、夢を描いたり目標を立てたりすることは、これからの成長に重要な役割を果たします。目的意識を高くもった子ほど確かな成長をします。辰年の今年、自分の立てた目標や夢に向かって努力を続けてほしいものです。

さて学校では、各学年とも締めくくりの段階に入っています。6年生はあとわずかです。残された小学校生活の締めくくり方が重要です。締めくくりがよければ、新たな進学先での活動も充実したものになります。5年生は6年生に代わって最高学年としての働きが求められます。安居小学校の顔としての気概をもつとともに学校をリードする力をつけていかなければなりません。どの学年も、1学年上への進級に備えて、学年のみんなと心合わせて、学習や生活のまとめを仕上げたいと思っています。

本年も、保護者の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

プログラミング教育

プログラミング教育のねらいは、子どもたちに「プログラミング的思考(論理的思考力)」を身につけさせることです。1月12日に、5年生がプログラミング学習のキット「マイクロビット」を使い、プログラムの組み立て方を学習しました。大学生のアシスタントが3名来校し、作成を支援してくれました。子どもたちは思い思いの形にLEDランプがつくようにプログラミングを楽しんでいました。



なわとび教室(1, 2年)

1月18日、福井県なわとび協会の青木勇氏を講師にお迎えして、なわとびの跳び方のコツや練習の仕方を教えていただきました。なわとびには「体幹の強化」「心肺機能の向上」「脳の活性化」など多くの効果があると言われています。

2月にはなわとび大会も開催されます。大会に向けて、体育の授業や休み時間にすすんで練習に取り組み、なわとびの技能を高めたいと思っています。



なかよし集会(図書委員会)

12月21日に図書委員会による読書集会がありました。はじめに、図書室で本をたくさん借りて読んだ児童、各学年上位3人を発表しました。次に、図書委員が考えた図書館の本に関するクイズを楽しみました。

毎年、安居地区出自の森坂様や高雄苑様、そしてPTAからの寄贈などで、新しい本がどんどん入っています。読書をすることで、語彙が増えるとともに心が豊かになります。集中力もつきます。是非たくさん本を読んで、読書の楽しさを味わってほしいです。



この学校だよりは、学校のHP (<http://www.fukui-city.ed.jp/ago-e/>) でもご覧になれます。

「児童の声・保護者の声・地域の声」ご意見や感想をお知らせください。学校 HP からのメールでも構いません。

____年 名前_____ (無記名でも結構です)